

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では下記の臨床研究に用いるため、患者さんの試料・情報を利用させていただいておりますので、お知らせいたします。

臨床研究名称： 進展型小細胞肺癌に対するプラチナ製剤と免疫チェックポイント阻害剤併用療法における GCSF 製剤投与に関するレトロスペクティブ研究

研究の目的

進展型小細胞肺癌において免疫チェックポイント阻害薬が実地臨床でも承認されております。進展型小細胞肺癌に対する治療(化学療法+免疫チェックポイント阻害剤)の発熱性好中球減少症の頻度と GCSF 製剤(顆粒球コロニー刺激因子)の投与の使用状況を明らかにすることです。

研究実施期間： 倫理委員会承認日～ 2025年12月31日

対象となる方： 2018年12月1日～2023年12月31日の間に進展型小細胞肺癌と診断され、プラチナ製剤(シスプラチン・カルボプラチン)に免疫チェックポイント阻害剤の併用が導入された方が対象です。

利用させていただきたい試料・情報について

当院のカルテに記録されている情報のうち、年齢、性別、Performance Status、喫煙歴、既往歴、病期、血液データ、治療効果、毒性(発熱性好中球減少症：FN、血液毒性)、1次予防としての GCSF の使用の有無、2次予防としての GCSF 製剤の使用の有無、治療的 GCSF 製剤の使用の有無、治療開始日、治療効果、増悪日、治療中止の有無、有害事象、最終生存確認日などについて、標記研究課題実施のために利用します。今回の研究では、試料の利用はありません。

なお、利用に当たっては氏名、住所、電話番号、患者番号等個人を特定できる情報を削除し、本研究のための固有の番号を付して(これを匿名化といいます)、行います。

研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。研究から得られた個別の結果については原則としてお答えしませんが、希望される方は下記連絡先までご連絡ください。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない患者さん/その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

研究への利用に同意いただけない場合、当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承願います。

本件連絡先	田中 寿志(弘前大学大学院医学研究科 呼吸器内科学講座) 〒036-8562 青森県弘前市在府町 5 TEL:0172-39-5468 E-mail: h-tanaka@hirosaki-u.ac.jp
-------	---